

お手入れのしかた

各フィルターについて

本製品には、定期的に交換が必要なフィルターが複数搭載されています。
フィルターの種類によって、お客様ご自身で交換可能なものと、そうでないものがあります。
※各フィルターの水洗いはできません。汚れた場合は新しいフィルターに交換が必要です。

交換の際は各フィルターともに、本製品専用の下記フィルターをお使いください。

交換用フィルター

お客様ご自身での交換	フィルター名	交換目安 ※1	ご購入・交換方法
可能 ※2	脱臭フィルター	3年に1回	セット販売です。 フジテックメンテナンス㈱でご購入いただいたのち、「脱臭フィルター・脱煙フィルター・エアフィルター交換のしかた(18ページ)」に沿って交換してください。
	脱煙フィルター		
	エアフィルター		
不可	油吸着フィルター	12年に1回	フジテックメンテナンス㈱にお問い合わせください。 ※3

※1 交換目安は使用条件により変動します。

脱臭フィルター交換後も油くさいにおいがあるときは、交換目安に限らず油吸着フィルターの交換が必要です。

※2 作業に不安を感じる方は、ご自身での交換はせず、フジテックメンテナンス㈱にご連絡ください。

※3 油吸着フィルターの交換・回収・処分は有償となります。

代金のお見積りはフジテックメンテナンス㈱にお問い合わせください。

使用済みフィルターの廃棄方法について

各フィルターの材質について	脱臭フィルター	セラミック
	脱煙フィルター	ポリプロピレン、ポリエステル
	エアフィルター	難燃性ポリアミド
	油吸着フィルター	セラミック

お願い

- お客様ご自身での油吸着フィルターの交換・処分はおこなわないでください。
油吸着フィルターの交換・処分はフジテックメンテナンス㈱または指定の業者のサービスマンがおこないます。
- 使用済みの脱臭フィルター、脱煙フィルター、エアフィルターの廃棄の際は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」など、各自治体の規則に従って適切に処理してください。

フィルター購入・交換のお申し込み・お問い合わせは、

販売窓口の「フジテックメンテナンス」まで

お電話またはFAXで受け付けております。

電話 **0120-953-903** (通話料無料) FAX **042-768-3383**

受付時間 9:00 ~ 17:30 (土、日、祝日、夏期休暇、年末年始を除く)

お手入れのしかた

脱臭フィルター・脱煙フィルター・エアフィルター交換のしかた

不安定な足場での作業は大変危険です。必ず安定した脚立を使用し、安全を確保してから作業をおこなってください。なお、作業に不安を感じる方は、フジテックメンテナンス欄にご連絡ください（17 ページ参照）。

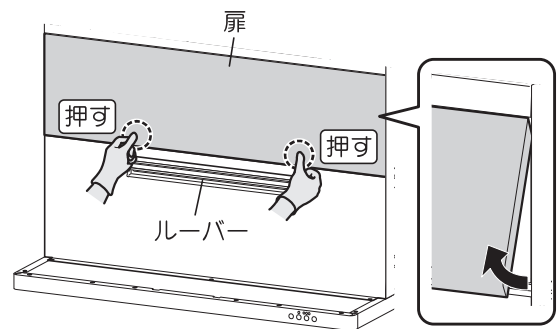
■ 脱臭フィルター・脱煙フィルター・エアフィルターのはずしかた

1 扉のロックを解除して開けた後、開いた状態でロックします。

- 1) ルーバー両端の上部を両手で押し込むと、扉が少し開きます。
本製品の扉は安全機構の特性上、開く際にやや強い押し込みが必要です。両手で押し込む際、左右それぞれ約 50N（約 5kgf）程度の力が目安となります。（この押し込み抵抗は製品の異常ではありません。）

お願い

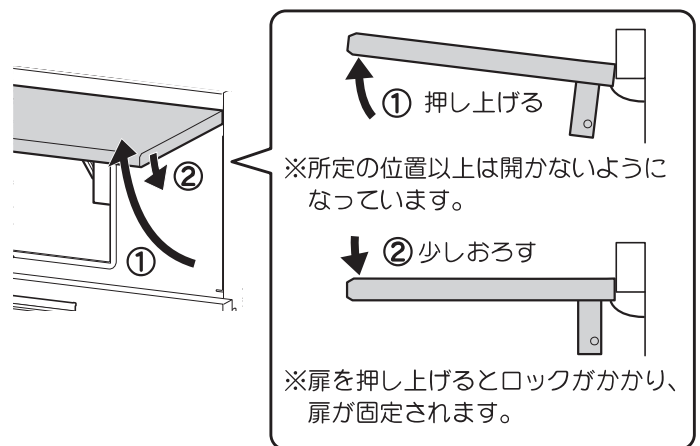
- 脚立の上で作業する際は、無理な姿勢で押し込まず、足元を安定させてからおこなってください。



- 2) 扉を両手で持ち、ゆっくり上まで押し上げてから（①）少しおろす（②）と、扉が開いた状態でロックします。

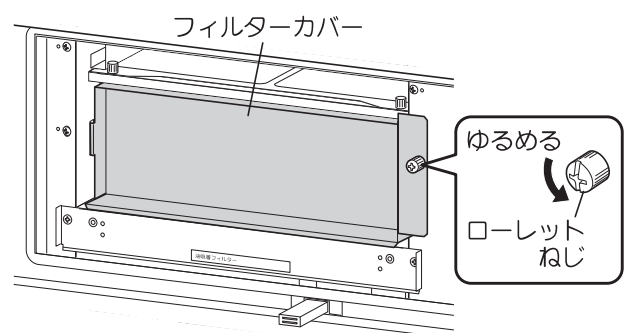
お願い

- 扉を勢いよく押し上げると、天井に干渉するおそれがあります。干渉させてしまうと、キズや打痕が生じる原因となりますので十分ご注意ください。



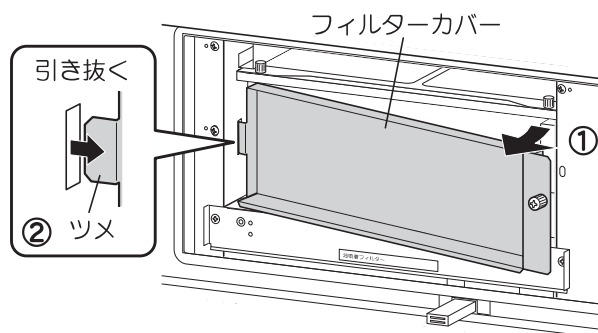
2 フィルターカバーをはずします。

- 1) フィルターカバーにあるローレットねじ 1 本をゆるめます。



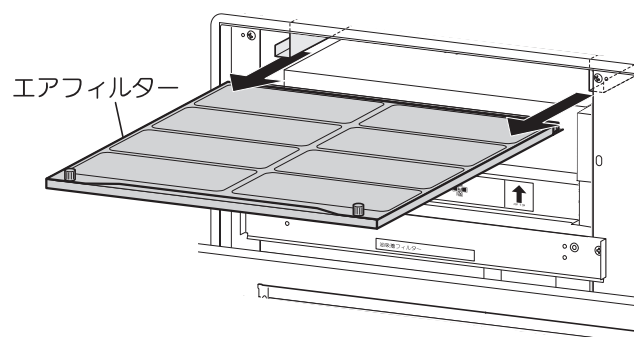
お手入れのしかた

- 2) フィルターカバーを手前に引き (①)、ツメを角穴から引き抜いて (②) はずします。

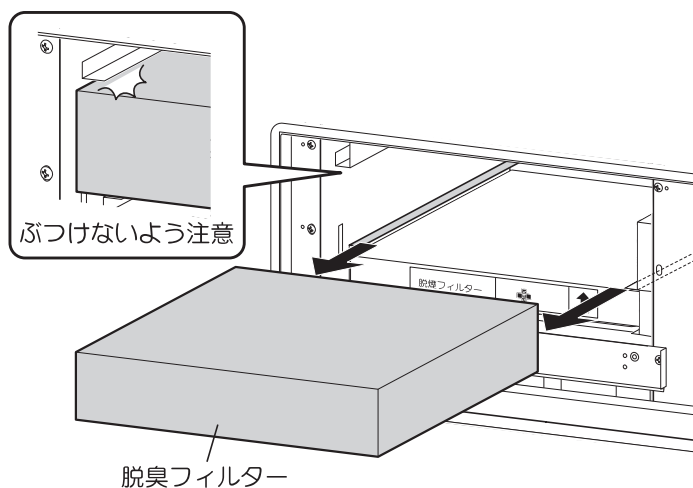


3 脱臭フィルター・脱煙フィルター・エアフィルターを取り出します。

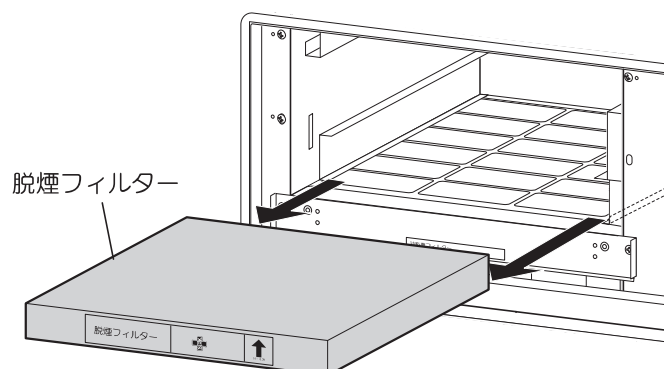
- 1) エアフィルターをゆっくり手前に取り出します。



- 2) 脱臭フィルターをフィルター受け等にぶつけないよう注意しながら、ゆっくり手前に取り出します。



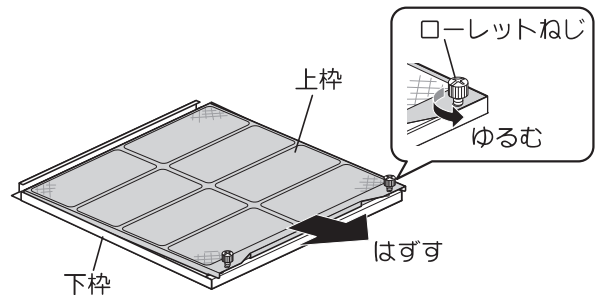
- 3) 脱煙フィルターをゆっくり手前に取り出します。



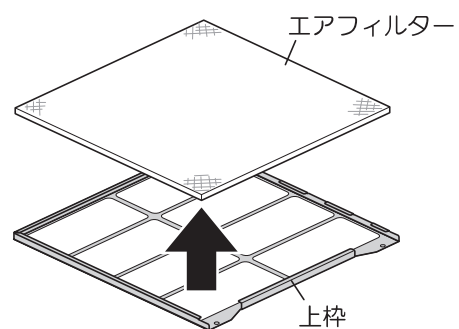
お手入れのしかた

4 エアフィルターを取りはずします。

- 1) ローレットねじ2本をゆるめ、下枠から上枠を取りはずします。

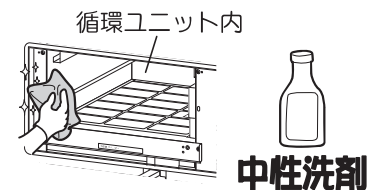


- 2) 上枠から古いエアフィルターを取りはずします。



■ フィルターカバー、エアフィルター（上枠・下枠）、循環ユニット内のお手入れ

ぬるま湯で薄めた中性洗剤をやわらかいスポンジや布に含ませ、汚れをふき取ってください。
その後、洗剤が残らないように水で湿らせた布でよくふき取ってください。



お願い

- 金属ブラシやタワシなどの固いものは、処理面をキズつけますので使用しないでください。
- 脱臭フィルターの粉が落ちる場合があります。粉が衣服等に付着した場合、落ちなくなることがありますので取り扱いには十分注意してください。
- 循環ユニットのお手入れの際は、洗剤等を直接吹きかけないでください。洗剤が油吸着フィルターに付着すると、フィルター性能が低下するおそれがありますので、十分ご注意ください。

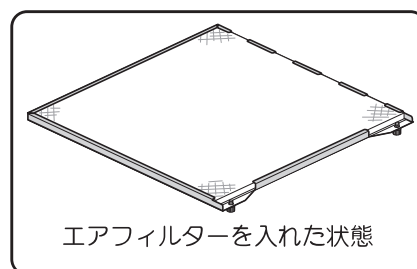
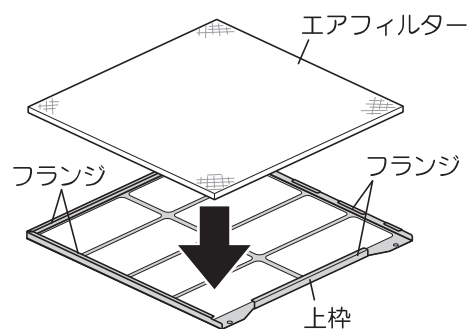
お手入れのしかた

■ 脱煙フィルター・脱臭フィルター・エアフィルターの取り付けかた

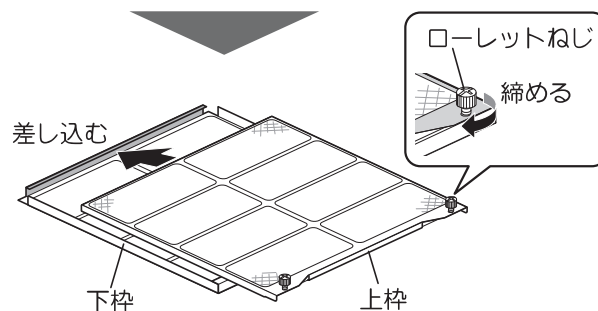
1

エアフィルターを取り付けます。

- 1) 上枠のフランジに合わせて新しいエアフィルターを取り付けます。



- 2) 右図のように上枠を下枠に差し込み、ローレットねじを締め付けて固定します。



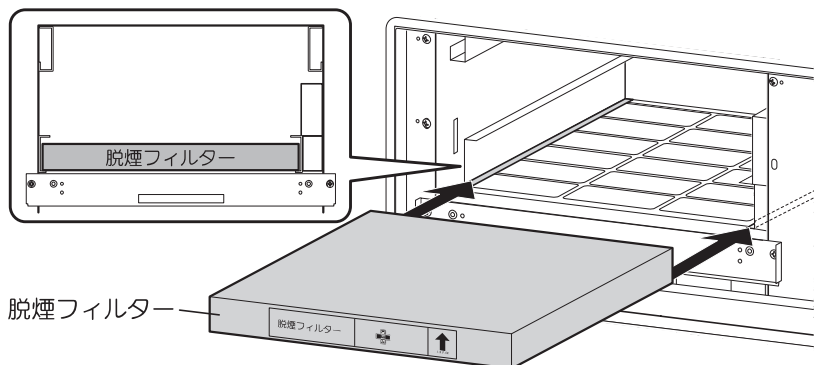
お願い

- エアフィルターの端が上枠から飛び出さないように取めてください。
本体へ取り付ける際に、脱臭フィルターに引っかかるおそれがあります。

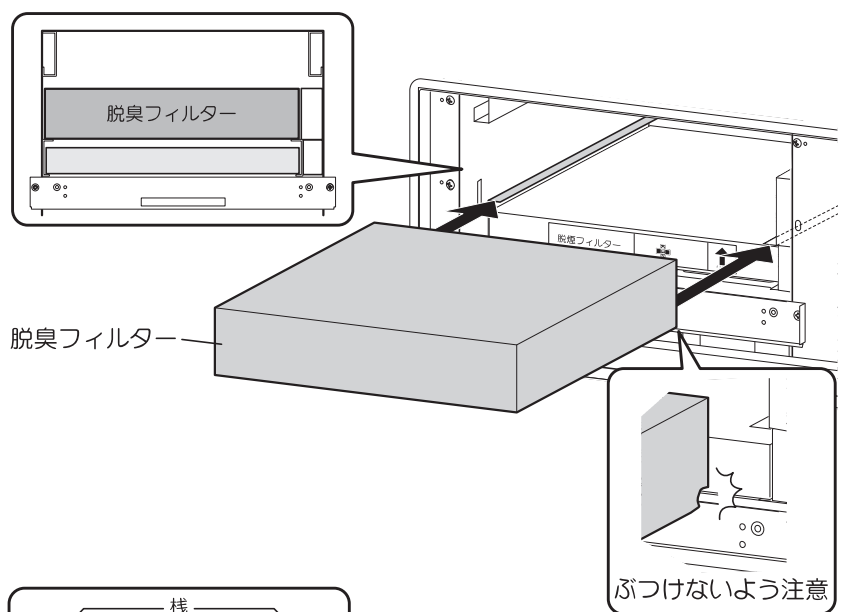
お手入れのしかた

2 脱臭フィルター・脱煙フィルター・エアフィルターを取り付けます。

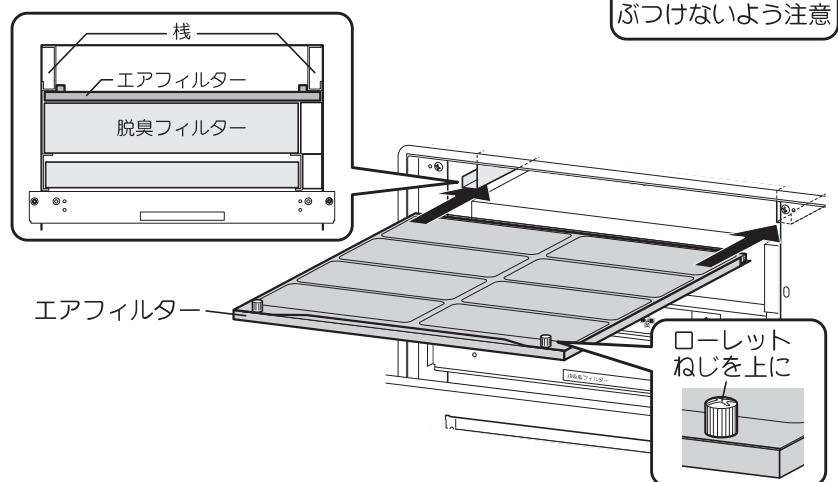
- 1) 脱煙フィルターをゆっくりと挿入します。



- 2) 脱臭フィルターを循環ユニット内部の棧等にぶつけないよう注意しながら、ゆっくりと挿入します。



- 3) エアフィルターのローレットねじを上に向け、脱臭フィルターと左右の棧の間にゆっくりと挿入します。



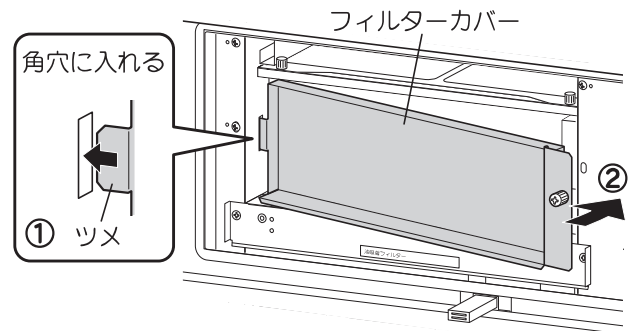
お願い

- エアフィルターを本体に取り付ける際は、必ずローレットねじが上図の位置になるようにして取り付けてください。異なる向きで取り付けた場合、脱臭フィルターをキズつけるおそれがあります。
- 各種フィルター類の取り扱いには十分ご注意ください。落下させたり強くぶつかけたりすると、フィルターが破損するおそれがあります。
- 各種フィルター類は洗うなどして再利用せず、必ず新しいものに交換してください。再利用すると、においや性能低下の原因となります。
- 脱臭フィルターの粉が落ちる場合があります。粉が衣服等に付着した場合、落ちなくなることがありますので取り扱いには十分注意してください。
- フィルターの粉が内部にある場合、お手入れをしてください。詳しいお手入れ方法については「**■**フィルターカバー、エアフィルター（上枠・下枠）、循環ユニット内のお手入れ」（20 ページ）を参照してください。

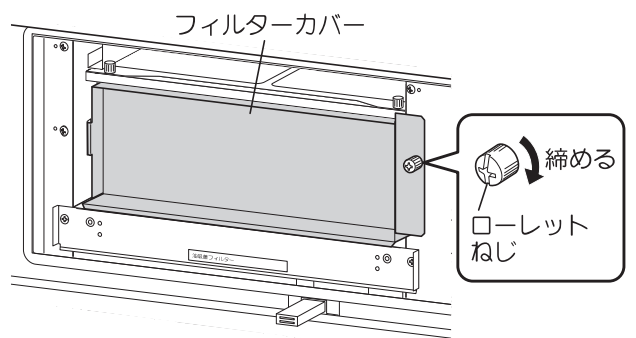
お手入れのしかた

3 フィルターカバーを取り付けます。

- 1) フィルターカバーのツメを角穴にしっかりと挿入し (①)、フィルターカバーをフィルターに押し当てます (②)。



- 2) フィルターカバーにあるローレットねじを締めます。

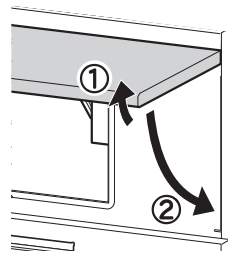


4 扉を開いた状態から解除し、扉を閉めてロックします。

- 1) 扉を両手で持ち、ゆっくり押し上げてロックを解除したあと (①)、ゆっくりと下におろして (②) 扉を閉めます。

お願い

- 扉を勢いよく押し上げると、天井や幕板に干渉するおそれがあります。干渉させてしまうと、キズや打痕が生じる原因となりますので十分ご注意ください。



※所定の位置以上は開かないようになっています。

② 下におろす

※扉を押し上げるとロックが解除され、扉を下におろすことができます。

- 2) ルーバー両端の上部を両手で押し込み、扉を閉めます。

本製品の扉は安全機構の特性上、閉める際にやや強い押し込みが必要です。両手で押し込む際、左右それぞれ約 50N (約 5kgf) 程度の力が目安となります。(この押し込み抵抗は製品の異常ではありません。)

お願い

- 脚立の上で作業する際は、無理な姿勢で押し込まず、足元を安定させてからおこなってください。

